

# 令和6年度 さいたま市立土呂中学校第3回学校運営協議会議事録

1 日 時 令和7年2月20日(木) 11:05~12:40

2 場 所 土呂中学校 学校図書館

3 出席者 省略

## 【次 第】

### 4 学校運営協議会

(1) 会長のあいさつ

(2) 学校評価に関する協議

① 校長あいさつ

② 学校予算執行報告

③ 学校教育活動報告

④ 土曜チャレンジスクール実施状況

⑤ 学校評価・学校自己評価システムシートの説明

⑥ 学校自己評価システムシートに係る協議

- ・ 2グループに分かれる
- ・ 今年度の評価できる点、改善・検討する点を書き出す
- ・ 各グループで発表

(3) 次年度の学校運営に関する基本的な方針の説明

(4) 仮承認

(5) 各協議会委員より

(6) 諸連絡

- ・ 次年度開催予定 令和7年6月12日(木)

(7) 閉会あいさつ

(8) 事務連絡

- ・ 学校運営協議会委員へのアンケート依頼 3月17日(月)まで
- ・ 卒業式の御案内
- ・ 学校運営協議会委員の任期及び来年度の委嘱について



校長による学校自己評価システムシートの説明



グループでの協議

1年間の任期であること。  
新年度に入ってから連絡させていただく。

### 5 議事録概要

(1) 学校自己評価システムシートについて

#### 【評価できるもの】

- ・ 全教員の授業公開の実施。
- ・ 教師の授業向上力の意識の高さを感じる。
- ・ 道徳の授業について、生徒学校評価の肯定的評価が90.9%と高く、授業がしっかり行われている。

- ・挨拶について、保護者・教師ともに学校評価の肯定的評価が80%と高く、挨拶がしっかり行われている。
- ・学校で学んだことを将来に役立てたいについて、生徒学校評価の肯定的評価が89.8%と高く、ボランティア活動を更に広げたい。
- ・教師は、生徒一人ひとりの話を聞いている。



**グループごとに発表**

**【改善・検討するもの】**

- ・将来における土呂中スタンダードを考えてみるのが良い。
- ・ボランティア活動の周知の仕方や募集期間の改善をする。
- ・ボランティア活動の参加目標を設定し、参加を促す。
- ・北区避難所運営訓練に参加し、防災の意識を高めさせる。

**【次年度への課題】**

- ・ボランティア活動の周知の仕方や募集期間を工夫し、多くの生徒がボランティア活動に参加する。
- ・北区避難所運営訓練参加者の強化し、情報の発信を工夫する。
- ・ICTの活用による必要性や効果を考える。



**令和7年度の学校運営に関する基本的な方針の説明**

**(2) 学校運営協議会委員より**

- ・ボランティア活動については、自治会でも工夫をしていく。
- ・今年度は、盆栽美術館でのワークショップに、土呂中生徒のボランティア活動を依頼している。
- ・土呂中の生徒は、大変優しい。
- ・安定している時こそ、生徒の変化に気を配る。
- ・過年度卒業した生徒たちも修学旅行で褒められた。今年は、2年生が自然の教室でスキー場の方に褒められたと聞いた。土呂中の生徒の良さを受け継いでいてもらいたい。
- ・地域と学校が、お互いに協力しているからこそつながりを感じる。
- ・授業で勝負することが必要(楽しい・面白い)であり、教員を希望する生徒を育てることも大切である。
- ・先生方はよくやっていると思う。地域も生徒を見ている。